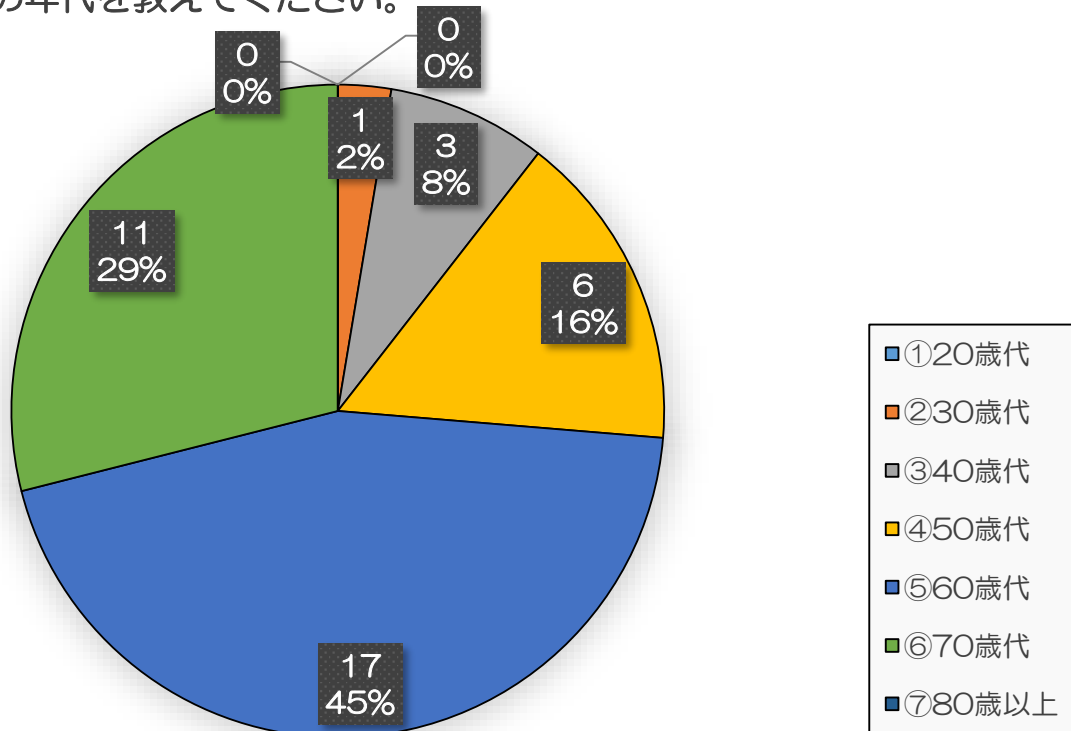


アンケート集計結果（農業者向け）

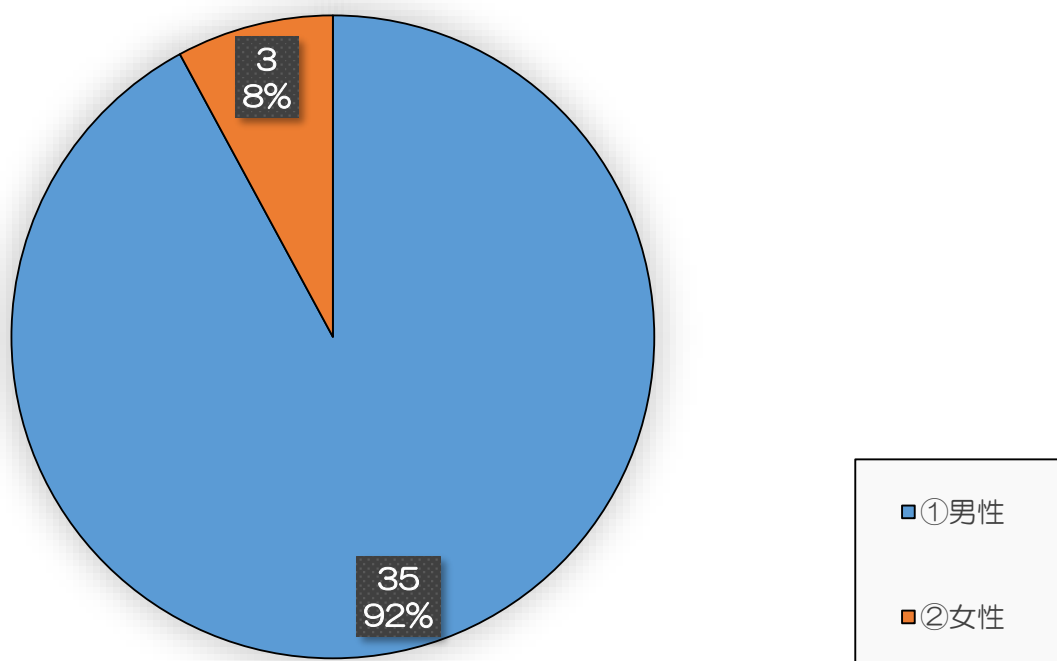
【基本事項】

- ①実施期間：6月23日から7月22日
- ②回答者数（対象者数：38人（81人）
- ③回答率：46.91%

問1 あなたの年代を教えてください。

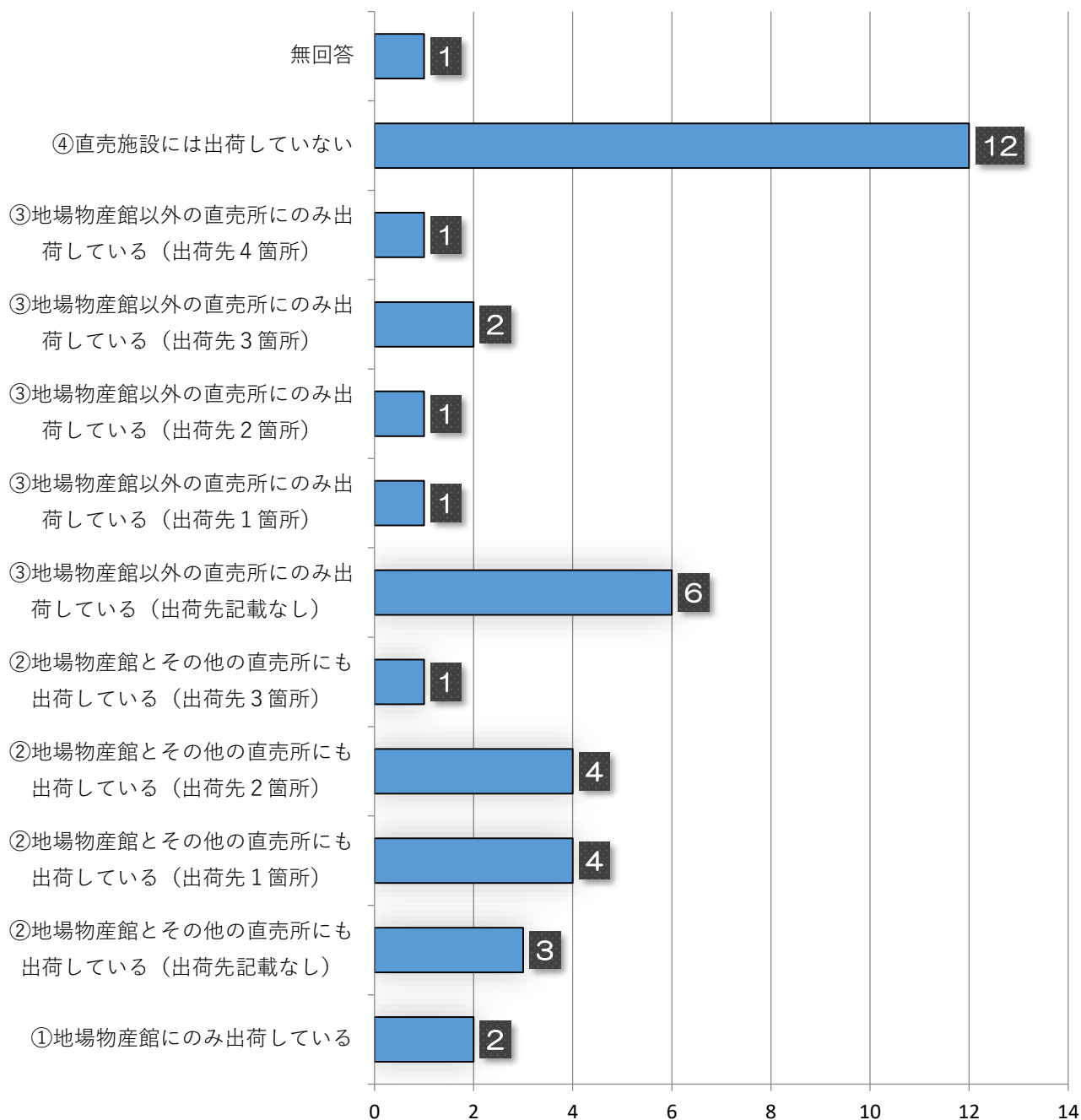


問2 あなたの性別を教えてください。



アンケート集計結果（農業者向け）

問3 あなたは生産している農作物や加工品等を直売施設に出荷していますか。出荷している場合、出荷先の数も教えてください。



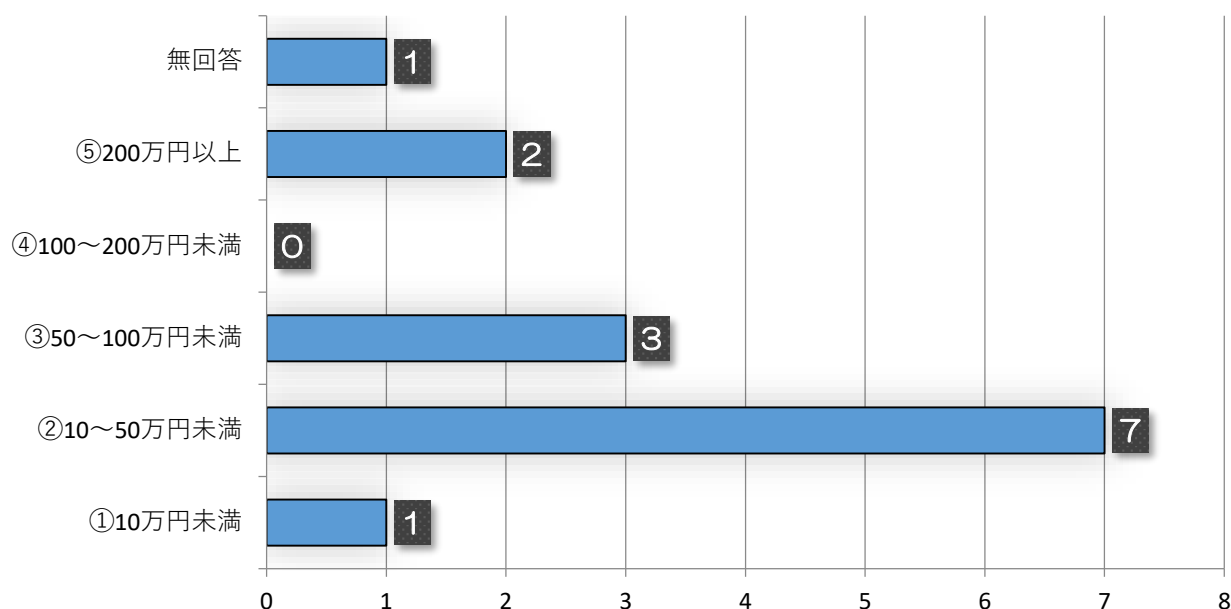
アンケート集計結果（農業者向け）

問4 地場物産館に出荷している農作物・加工品等の種類と出荷の時期を教えてください。（主なもの3つ）

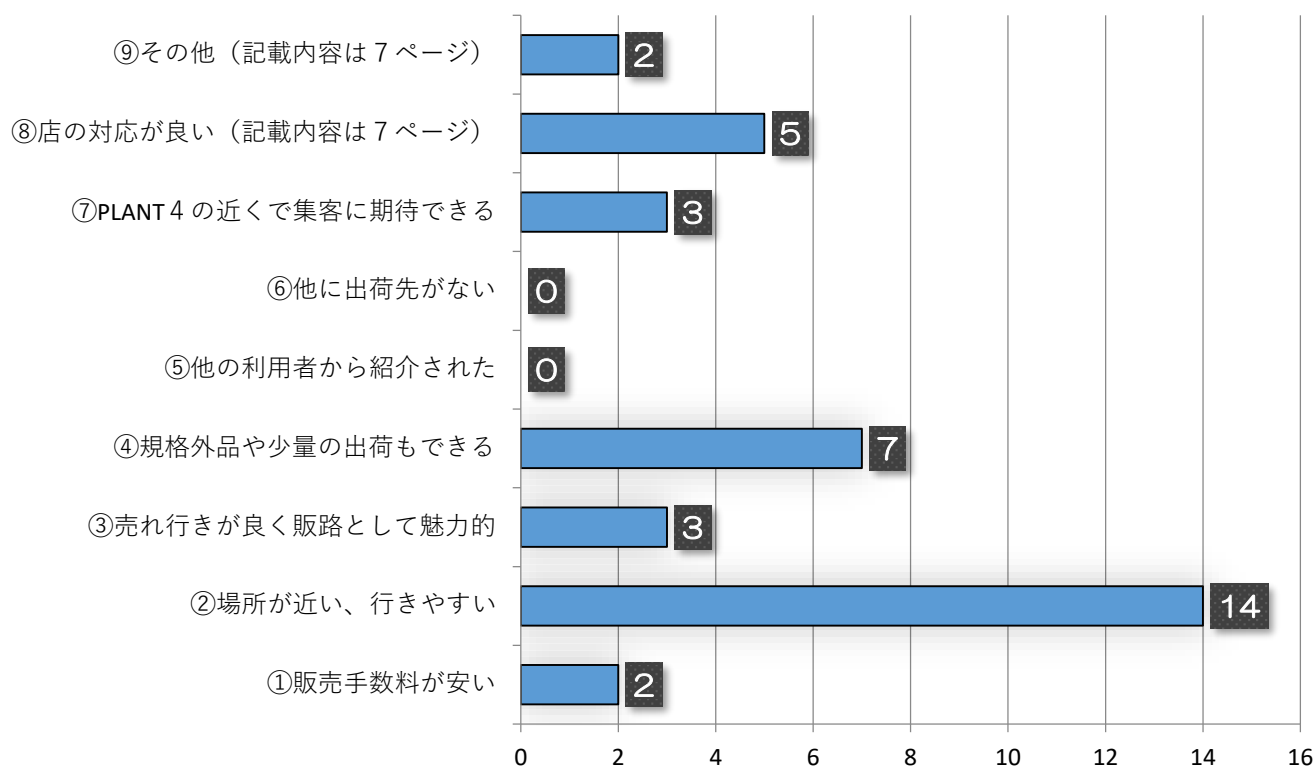
種別	品名（時期）	回答数
果樹	さくらんぼ(6月頃)	3
	ブロッコリー(11月頃)	1
	ぶどう(9月頃)	2
	いちじく(8～11月頃)	2
	いちご(3～6月頃)	1
	果樹全般(通年)	1
野菜	里芋(10月～3月)	3
	玉ねぎ(5～12月頃)	1
	ジャガイモ(6～11月頃)	1
	大根(時期未記載)	1
	枝豆(6～9月頃)	2
	きゅうり(4～10月頃)	1
	キャベツ(4月頃)	1
	長芋(12月頃)	1
	アスパラガス(3～10月頃)	1
	さつまいも(10～2月)	1
	野菜全般(通年)	2
穀物	米(通年)	3
	大豆(通年)	1
	麦(通年)	1
加工品	みそ(通年)	1
	大豆豆腐(通年)	1
	茄子漬(7月頃)	1

アンケート集計結果（農業者向け）

問5 地場物産館での売上額を教えてください。

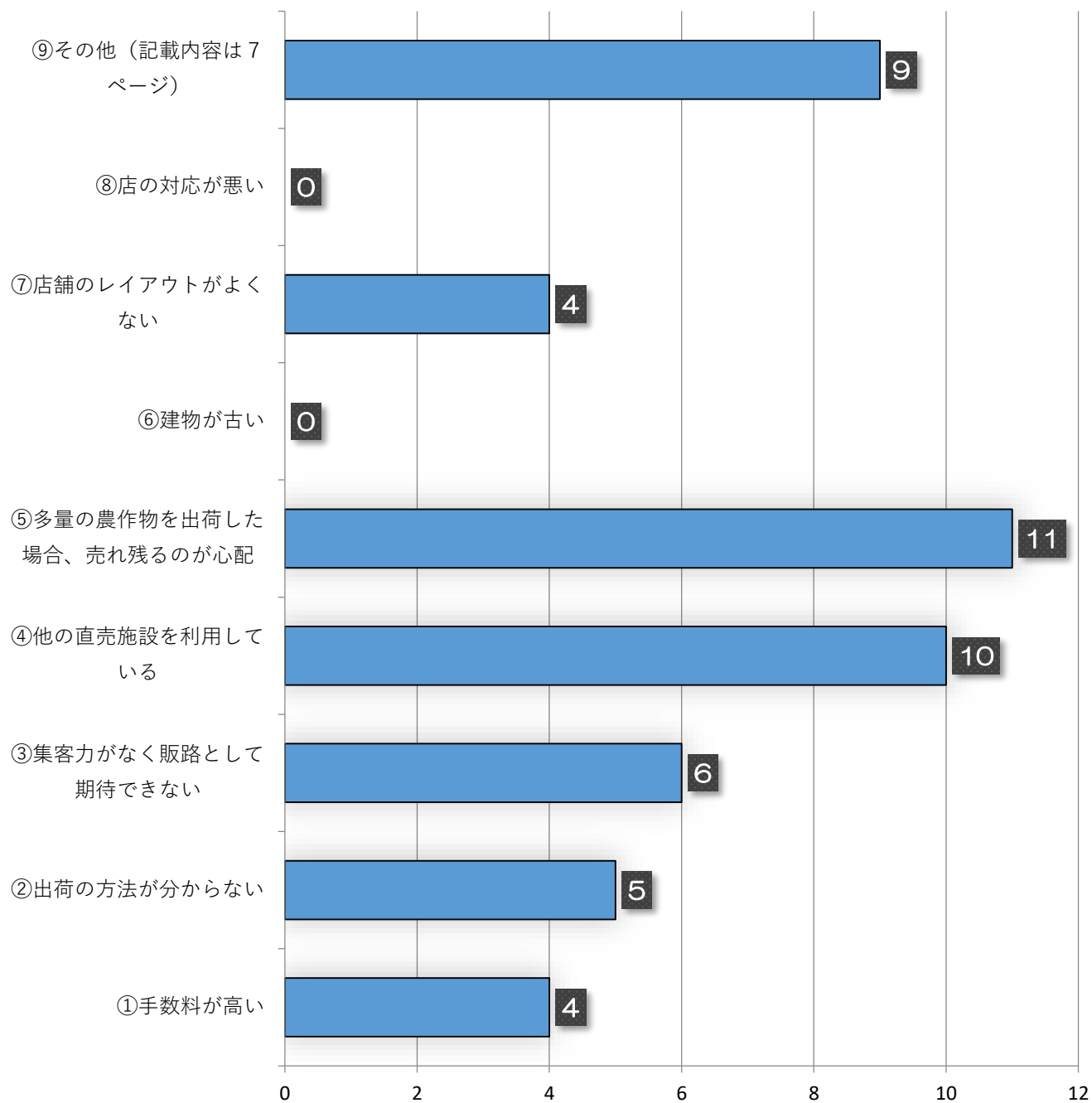


問6 あなたが地場物産館を活用している理由は何ですか。 (3つまで)



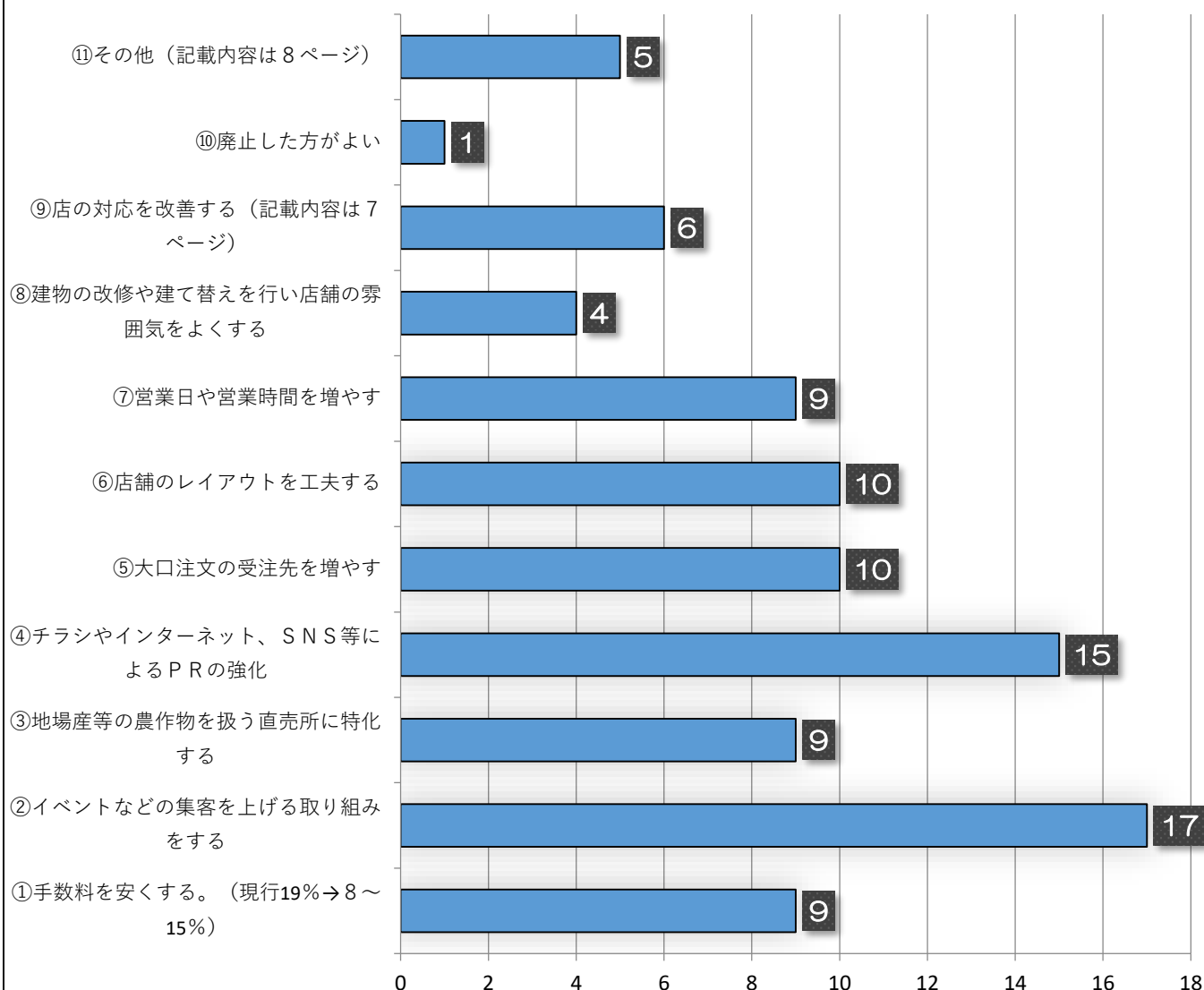
アンケート集計結果（農業者向け）

問7 あなたが地場物産館を活用しない理由は何ですか。（3つまで）



アンケート集計結果（農業者向け）

問8 どうすれば地場物産館をもっと魅力的に感じられますか。 （3つまで）



アンケート集計結果（農業者向け）

問6 あなたが地場物産館を活用している理由は何ですか。

(㊸店の対応が良い)の記載内容

記載内容
・店員の接客 ・陳列等の配慮ができる ・値下げに対応してくれる

問6 あなたが地場物産館を活用している理由は何ですか。

(㊹その他)の記載内容

記載内容
・ふるさと納税商品を納めている

問7 あなたが地場物産館を活用しない理由は何ですか。

(㊹その他)の記載内容

記載内容
・出荷する作物を作っていない ※同意見8件 ・定時定量の出荷が難しい

問8 どうすれば地場物産館をもっと魅力的に感じられますか。

(㊹店の対応を改善する)の記載内容

記載内容
・お客の満足度を第一に考える事。接客の対応をよくする。

問8 どうすれば地場物産館をもっと魅力的に感じられますか。

(⑪その他)の記載内容

記載内容
<ul style="list-style-type: none">・ 聖籠町産と町外産を区別するレイアウト・ 入り口が入りにくい・ 販売品で競合するプラントより安くする必要あり・ ふるさと納税品を地場物産販売経由にすべきである・ プラントの横だとプラントへ行ってしまう。全く別の場所に移転

問9 今後の地場物産館をどうしたらよいか、ご意見をお聞かせください
の記載内容

記載内容
<ul style="list-style-type: none">・ 地場産の野菜とプラントの野菜の値段が同じでは買いに来る人がいない。わざわざ行って買う気になれない。・ なぜかマイナス思考的にしか見えない地場物産の考え方ですが、聖籠町に売り込む最前線として捉えてみたらいかがでしょうか。・ ①魚のにおいが強い②もっと品質の良い農産物に（出荷規格のグレードアップ）を心がけて良いのではないかな。・ お惣菜屋さんや飲み物類を置いてもいいのではないのでしょうか。・ テナントの入店を望む・ 直売所に出荷している方々の出荷研修会を年3回ほど望む・ 専門の駐車場があったらいいな・ 農産物の品質の向上・ 店舗のライティングの変更・ 農産物の美味しさを伝えるようなイベントの取組・ 駐車場から店舗が遠いので年寄りたちが大変だと思う・ 上記のインターネットによるPR強化と似ているが、YouTube等での配信・ 近隣の売り上げの良い直売所を参考にして、良い面をどんどん取り入れた方が良いと思います。・ 店舗が古く、フレッシュ感が全くない。テナント入店者を厳選し、再入店させるか再教育する。米も入れる。惣菜等も入れて店を充実させて欲しい。・ 建設後当初から赤字という話が耳に入っていた。毎年赤字が続き、老朽化であるならば廃止を求める。

問9 今後の地場物産館をどうしたらよいか、ご意見をお聞かせください
の記載内容

記載内容
<ul style="list-style-type: none">・ JA北越後直販課等と供給計画、会員募集、運営、直販店との連携のアドバイスを受け、提携店となる。・ 直売施設の利点は地場物の新鮮さと割安感だと思いますので、行ってみたい、買ってみたい店に挑戦すべきです。・ 町全体のPR館・ 農家のアルバイト募集のチラシ、他の手続き・ PRの強化・ 住民票他簡単な役所業務・ 赤字でも続けれます。役所の業務の手続きをブースでやれば？・ 他の施設等も見に行き、改善すべき点をみんなで話し合うことが大切です。・ 地場物産を負の財産と見るのではなくプラス思考で、隣の酒屋跡地を利用すべきである。もっともっと集荷に重点を置き、バスも使った集荷も検討すべきである。・ なんとか頑張っ欲しい。・ 建物が老朽化しているので、改修や建て替えは無理がある。周りに店が無いようなところで直売所を単独でやれば良いのでは？ざぶーんの近くとか。ざぶーんの近くでキャンプ場もやるとキャンプ場食材の買い物に地場物産館、ざぶーんでお風呂と3つが盛り上がると思う。海鮮も扱うといいな。・ いっそのこと、農作物以外を考えてみては。・ 野菜はプラントより良い物があると少しずつ知られてきているので、もう少し我慢のしどころでは？それともっとPRしては？・ 品質の管理をもう少し厳しくしても良い・ スーパー（プラント）内に出店、もしくは他施設と一体化を検討しても・ 生産者は収入の一部になっているので、簡単に廃止というのは考えて欲しくない。代替案を考えて欲しい。